

新たな王寺町総合計画(素案)に対するパブリックコメントの実施結果

■募集期間

平成30年12月28日(金)～平成31年1月16日(水)

■ご意見の提出状況

提出者数:8人(提出方法:窓口2人、電子メール6人)

意見数:11件

No.	ご意見	町の考え方
1	<p>・観光振興を理由とした宿泊施設誘致、レンタカー事業者誘致は理解を得がたい施策と考える。</p> <p>・(宿泊施設の事業用地について)憩いの場である公園としての利用と比較して、宿泊施設誘致が町民の利益につながるというのであれば、丁寧を示すべき。</p>	<p>王寺町では、全国的に到来が確実視される人口減少に歯止めをかけるとともに、将来にわたって活力ある社会を維持していくため、平成27年度に「王寺町人口ビジョン」「王寺町総合戦略」を策定しました。王寺町の人口は平成7年(1995年国勢調査)の24,574人をピークに減少し、現在は、住宅開発などにより24,215人(12月末住基人口)と一時的に改善していますが、国立社会保障人口問題研究所の人口推計を基にしたシミュレーションでは、2060年には、11,718人に減少すると見込まれています。また、それに伴う生産年齢人口の減少により、自主財源である税収の確保が難しくなり、特に町の税目の中で最も収入額の多い個人町民税が、2015年から10年後の2025年には約2億円減少すると見込まれています。</p> <p>将来にわたって、持続可能な行政運営を行うためには、王寺町としても貴重な自主財源である税収確保の観点から、聖徳太子ゆかりの達磨寺や360度パノラマ景色が楽しめる明神山を重点観光スポットとして磨き上げ、世界遺産「法隆寺」などと連携した、広域観光ルートの確立など、「観光・交流」施策を展開し、人の流れを作り出すことで、経済産業の発展から雇用、消費の拡大につなげていくことは必要不可欠なことだと考えています。</p> <p>今後、2020年に東京オリンピック・パラリンピックをはじめ、2021年に関西ワールドマスタースゲームズ、2022年に聖徳太子1400年ご遠忌、また2025年には大阪で万国博覧会が開催されるなど、大きなイベントが目白押しの中、観光基盤の整備として宿泊施設や二次交通の選択性の拡大としてのレンタカー事業者の誘致は利便性の高いJR王寺駅にはまさしく必要なものであり、相乗効果の高い、宿泊滞在周遊型観光の核となるものであると認識しています。</p> <p>宿泊施設の誘致に関して、日本人国内旅行の一人1回当たり旅行単価を見ると、日帰り旅行が15,526円であるのに対して、宿泊旅行が49,732円と、宿泊旅行者が滞在することによる地域経済への波及効果は大きなものであることから、王寺町では宿泊施設の誘致に取り組んできました。また、宿泊施設の事業用地については、都市計画公園の一部を廃止して確保していますが、公園の利用実態調査を行い、その結果を慎重に検討し、また同一地区内に宿泊施設建設に伴って減少する面積と同規模の公園を整備することについて地元説明会を実施し、地元住民の皆さんのご理解を得て実施させていただいたものです。</p> <p>レンタカー事業者の誘致に関しては、公共交通機関を利用して王寺町を訪れた観光客が、周遊する際必要な交通手段として、王寺町が積極的に関与することで誘致が実現したものです。</p> <p>今後、宿泊施設やレンタカー事業者のみならず、既存の交通事業者や地域、行政が、宿泊滞在型観光の基盤として有機的に連携し、新たな人の流れを生み出すことが、地域経済の活性化や税収の確保、将来、町民皆さんへのより充実した住民サービスにつながるものと考えています。</p>

No.	ご意見	町の考え方
2	<p>・久度地区の道路幅を今後どのようにしていくのか記載が無かったが、決まっているのであるなら教えてほしい。</p>	<p>今後の久度地区の道路幅について現在定まっているものではありません。 久度地区の安全な生活道路を形成するとともに、幹線道路では、災害時等における緊急車両の進入のために必要な幅員を確保するなど、密集市街地での防災対策を考慮した「久度地区道路整備計画」を今後策定する際に、検討を実施します。</p>
3	<p>①総合計画の中で農業に関する記載が無かったが、(王寺町の農業に問題は無いなど)何か理由はあるのか。</p> <p>②王寺町の生産額ベースでの食料自給率は何%程度か。</p>	<p>①町内には29haの耕地があり、その内、自給的農家の耕地面積は16haとなっています。町内に農家は116戸ありますが、専業農家は1戸のみで、自己消費のための生産が主なものとなっています。また、町には「農業振興地域の整備に関する法律」に基づく農業振興地域が存在しないため、離農農家の農地集約など、農地保有合理化法人による事業の実施区域外となっています。 町内では、農業委員会による耕作放棄地を利用したさつまいもや菜の花の栽培、町による貸し農園(やわらぎ農園)の提供など、景観保全や食育などのための活動はありますが、産業としての農業経営は、担い手不足や、立地条件の問題などにより困難な状況にあることから、総合計画の中で基本的方向を記載することはしておりません。</p> <p>②王寺町の実産額ベースでの食料自給率は、統計数値として公表されていませんが、町において試算したところ、平成29年度は0.8%となっています。</p>
4	<p>・久度地区の中で再開発されていない場所の価値が軽んじられているように感じられる。</p> <p>・「路地」は歩くだけで、落ち着き、懐かしい気持ちになることができる「文化的場所」ではないだろうか。</p> <p>・「久度地区」は「長らく、駅前に人が住み続けてきた場所」として、王寺の伝統を担う場所であり、「文化」ではないだろうか。</p> <p>・高いビル、マンションが立ち並ぶことが必ずしも王寺の発展とはいえないのではないだろうか。</p> <p>・久度地区の整備について、必要最小限にさせていただくよう切に要望する。</p>	<p>久度地区の価値を見出して、路地や古民家などを活用することも必要であると考えます。また、それと同様に道路空間を確保することが久度地区の利便性の確保や、何より火災、水害に対する防災上の観点において重要であると考えています。</p> <p>さらに久度地区は、町内で最も空き家が多い地域に該当します。空き家のまま放置されている要因には、建築基準法上の道路としての幅員が不足し、建て替えができないことが挙げられます。空き家を放置することは、地域活性化の観点からの問題や、保安上、衛生上の観点から有害となるおそれがあり、景観を損なうことにもつながるため、場所によっては道路空間の確保が必要になってきます。</p> <p>久度地区の魅力を残すという課題も踏まえ、現在行っている久度地区の自治連合会との意見交換を継続しながら基本計画作りを進めていきたいと考えています。</p>
5	<p>・町内の水害予想地区にある電柱などに予想される水深と避難方向、避難場所と距離を記載した標識の設置について提案させていただく。</p>	<p>避難場所や避難する方向については、地域における防災訓練を通じて、災害が発生した場合の具体的な行動などとともに周知、啓発に取り組むことが必要であると考えています。</p> <p>いただいたご意見を参考に、基本計画【施策16 防災体制】の中に「行政の主な取組」として、浸水想定区域で予想される水深と避難方向、避難場所と距離を記載した標識の設置を追記します。</p>
6	<p>・【施策30 学校教育】、【施策31 生涯学習】に記載の「ビブリオバトル」について、具体案の提言をさせていただく。</p> <p>※別紙として提言書を添付の上ご意見をいただきました。</p>	<p>本を読むことの楽しさを広めるため、平成28年3月に中高生大会を開催した後、一般大会3回、中学生大会3回をこれまで開催してきました。いただいたご意見につきましては、ビブリオバトルの充実、普及に向けて、今後の参考とさせていただきます。</p>

No.	ご意見	町の考え方
7	<p>①色々な行事を取り上げ、アピールし、定住人口の増加に取り組んではどうか。</p> <p>②町内には、色々な神社や由緒ある寺があるので、王寺町歴史巡りのバスを運行してはどうか。</p>	<p>①いただいたご意見につきましては、今後の参考とさせていただきます。</p> <p>②2020年、王寺駅前に宿泊施設(ホテル)の開業が予定されている事から、宿泊施設を基点に鉄道事業者のほか、二次交通(路線バス、タクシー等)事業者と連携し、王寺町内の達磨寺や近隣自治体にある法隆寺、朝護孫子寺をはじめとした聖徳太子ゆかりのスポットを巡るバスツアーの事業化を検討しています。</p> <p>また、寺社仏閣以外にも、近代遺産である亀の瀬の関西本線旧トンネル等の観光資源を活用した新たな観光ルートづくりにも取り組んでまいります。</p>
8	<p>・空き家について、持ち主に連絡がつかない場合、期限を切って(除却等の)処理をしていく決まりをつくってはどうか。処理については、町が助成金を出して自治会が行うなど検討してはどうか。</p>	<p>空き家問題については、空き家が個人の財産という観点から、私的財産権の保障(憲法29条)、所有権(民法206条)、不動産に関する権利(民法177条、不動産登記法)や工作物責任(民法717条)、など様々な権利関係の法令が関係しており慎重に対応する必要があります。</p> <p>王寺町では平成29年1月に、空家等対策の推進に関する特別措置法に基づく空家等対策協議会を設置し、空き家問題に対する対策方法等について協議のうえ、対策等を実施しています(空家等対策協議会の開催内容については町公式サイトをご参照ください)。</p> <p>町内にある、老朽化が進行し周辺に著しい悪影響や危険等をもたらす空き家について、一定のルールや基準に基づき、上記の協議会において「特定空家等」に認定し、固定資産税の優遇措置の解除や行政代執行の実施などを考えています。今後も各法令等を遵守し、空き家に関する諸問題に対して積極的に対応していきたいと考えています。</p>
9	<p>①王寺駅北口で放置自転車の見回りを実施されているが、駅における放置は殆ど無い状態であると思われるので、見直しを検討してはどうか。そこで余剰となった費用をトイレの水洗化に対する助成金に使ってはどうか。</p> <p>②自治会の保健衛生指導委員に美化運動費を支給する制度をやめてはどうか。海外では町をきれいにコンテストの助成金に使うといった事例がある。</p>	<p>①かつて、王寺駅北側では放置自転車が大きな課題でしたが、行政だけではなく、地域や交通事業者が一体となって防止に取り組んできたことで、駅前周辺の放置自転車は、ほとんど見られなくなりました。</p> <p>現在も毎月2回、早朝から見回り活動を行っていただいておりますが、駅前周辺の放置自転車の防止にとどまらず、交通安全や防犯の観点からも、引き続き活動を行っていただくことは、地域にとって重要な事であると考えています。</p> <p>②王寺町では、昭和43年に「保健衛生指導委員」についての設置規程を定め、自治会内における各種予防接種、ごみやし尿の収集業務について周知や管理、指導を行っていただくことを目的に、各自治会1名の設置をお願いし報酬をお渡ししてきました。現在は下水道の普及に伴う衛生環境の改善、また、情報伝達手段の多様化等により不要となった業務も増えていることから、自治会における環境美化活動の状況を見ながら、制度の見直しを行うこととしています。</p> <p>なお、ご提案の内容につきましては、今後の参考とさせていただきます。</p>
10	<p>①王寺町で災害が起こった場合のシミュレーションを町民に見せていただきたい。</p> <p>②防災に対しておのおのが自覚できるような企画を実施してほしい。</p>	<p>①いただいたご意見については、基本計画【施策16 防災体制】において「実効性のある防災訓練の実施」として取り組むこととしています。具体的には地域における防災訓練を通じて、避難経路や避難場所の確認を行い、防災に対する意識の高揚を図りたいと考えています。また、平成31年度に洪水浸水想定区域を見直したハザードマップを更新する予定です。</p> <p>②いただいたご意見については、基本計画【施策17 避難行動支援】において、「実効性のある避難支援」として、地域での避難行動要支援者の個別計画の作成支援とともに、避難行動要支援者名簿を使った避難訓練に取り組むこととしています。あわせて、防災に対する意識高揚の一環として、平成31年1月にオープンした「いずみスクエア」内に防災学習コーナーを設け、過去の災害パネルや防災グッズの展示を行っていきます。</p>

No.	ご意見	町の考え方
11	<p>・自主防災組織の中で計画(地区計画)を作ることにの方針を記載いただきたい。</p>	<p>「王寺町地域防災計画」においても、地区防災計画が地域が主体となって作成され、計画に基づく防災活動が実効性のあるものとなるよう町は支援に努めることとしています。</p> <p>いただいたご意見を踏まえ、基本計画【施策16 防災体制】の中に上記の方針を追記します。</p>